請　願　文　書　表
（令和８年第４回定例会）

請　願　第　８　号	令和８年１１月４日受理
付　託　委　員　会	福祉常任委員会
件　　名	エアコン設置（新規・買替）助成制度の創設を求める請願
紹　介　議　員	伊　原　　忠　議員　　三　田　　登　議員
請　願　要　旨	

日頃より、市民の安心・安全のために奮闘されていることに、心より感謝申し上げます。

地球温暖化による異常気象で、台風・豪雨など自然災害が頻発し、八千代市でも８月１３日これまで経験したことのない豪雨災害が発生しました。同時に、４０度を超える酷暑日が連日のように発生し、熱中症への不安が急激に高まっています。

室内での熱中症で亡くなる人の多くが、エアコンを持っていなかったり壊れて使えなかったりしていることです。酷暑日・猛暑日が続くなか、「熱中症にならないようこまめにエアコンをつけましょう」との災害情報無線で呼びかけられても、エアコンがない人にとっては、虚しいだけです。熱中症で命を落とすことは、絶対にあってはならないことです。

本来、国が政治の責任で解決すべきですが、国まちにならず自治体が率先して打開すべきではないでしょうか。

東京都では、エアコンを購入する高齢者、障害者に８万円分の助成を行うことを公表。千葉県内では流山市が、低所得世帯及び生活保護世帯を対象に、これまでの４万５千円（上限）から１０万円（上限）に引き上げています。船橋市では、国の重点支援地方交付金を活用し、地球温暖化の進行とともに物価高騰が続く中、熱中症等による健康被害の予防を図るため、住民税非課税世帯または均等割のみ課税世帯、及び生活保護利用中だが生活保護制度で支給対象とならない世帯を対象に、実支出額または１０万円のうち、いずれか少ない額を助成するとしています。さらに、鎌ヶ谷市でも高齢者世帯等にエアコン購入費設置費上限１０万円の補助が１０月から開始されています。

地球温暖化の進行や物価高騰は、八千代市でも市民生活に耐え難い苦しみとなって襲い掛かっています。エアコン設置の助成制度の速やかな創設で、熱中症で市民の誰一人命を落とすことのないよう、市議会の総意で請願を採択して

頂きますようお願いします。

＜請願要旨＞

１．エアコン設置（新規、買替）に対し、市独自の助成制度を設けること。